

平成28年4月25日

一般財団法人 熊本放送文化振興財団  
理事長 浅山 弘康 様

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク  
代表 高谷 和生

平成28年度一般財団法人熊本放送文化振興財団助成事業に関わる活動報告書

平成28年9月15日助成金決定のありました本事業が完了しましたので、下記のとおりご報告いたします。

記

1 助成事業名 平和の継承事業 III

2 助成事業の内容等

(1) 目的

映像文化展示会「三船敏郎、隈庄飛行場の軌跡 II」の開催及びユングマンプロジェクト「平和のペーパークラフトユングマン」の実施を通して、隈庄飛行場の啓発周知、熊本地震での被災地の復興の一助とする。

(2) 使 途

展示会「三船敏郎、隈庄飛行場の軌跡 II」での映画資料等の借用、ペーパークラフト作成費の一部

(3) 効 果

I 項：三船敏郎戦時写真及び戦後の三船出演映画ポスターやチラシ、スチール写真等も展示し内容の充実を図り、被災者の「心の癒やし」の一時となった。

II 項：「平和のペーパークラフト ユングマン」では、子ども達を対象として、戦争証言や戦争の実相を知る中で、自らの体験学習として取り組むことができた。

3 添付資料等

○平成28年度一般財団法人熊本放送文化振興財団助成事業に関わる活動詳細報告書

○平成28年度くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク収支決算書

○各領収書写し ※公開不可

○参考資料

「三船敏郎、隈庄飛行場の軌跡 II」チラシ、「平和のペーパークラフト ユングマン」出版資料、掲載新聞記事・案内チラシ等



連絡先

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表・事務局長

高谷 和生

自宅／〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5

TEL&FAX 0968 74-5030

個人携帯 090-1513-5528

Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp

HP URL <http://www.kumamoto-senseki.net/>

平成28年度一般財団法人熊本放送文化振興財団助成事業に関する活動詳細報告書

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

代表 高谷 和生

1 映像文化展示会「三船敏郎、隈庄飛行場の軌跡 II」

資料①

(1) 概要

今般の平成28年熊本地震では、県内に遺存する戦争遺跡や戦時資料に多大な被害があった。戦争遺跡では、熊本市南区城南町にあった、旧陸軍隈庄飛行場に遺存する「火薬庫」「油倉庫」が甚大な被害を受けている。

このことから現在も自宅から離れ、避難所で生活をされている地元城南町隈庄の皆さん方に、災害や戦争のない平和な時代となるよう、熊本復興への思いを重ね、平成27年10月に発見された世界的俳優である三船敏郎の「隈庄飛行場での演劇写真」等を今年3月に引き続き再度公開した。

また、戦後銀幕で活躍した三船出演映画ポスターやチラシ、スチール写真等も展示し、仮設住宅で生活される地域の方々の「心の癒やし」の一時となった。

(2) 日時 平成29年2月5日(日)～2月24日(金)まで

(3) 場所 熊本市立城南図書館ロビー

熊本市南区城南町舞原451-9

電話 0964-27-5945

(4) 展示内容 ○三船敏郎の隈庄飛行場演劇写真

○三船戦時中の軍務写真 ○三船敏郎主演「用心棒」オフショット写真

○守田郁生(キネコム 熊本に映画博物館を創ろう会 主宰)氏所蔵の三船敏郎関係のポスター・映画チラシ・台本他

○故田上賢二(玉名の映画看板絵師)手描きの「七人の侍」他の三船関係映画看板

○隈庄飛行場説明資料

○平成28年熊本地震で被災した陸軍隈庄飛行場「火薬庫」「油倉庫」の実測図・3Dレーザーデジタル測量図・実測図・復元図

(5) 共催：熊本市立城南図書館

後援：城南町案内ボランティア協会、キネコム(熊本に映画博物館を創ろう会)

(6) 効果

本展示期間を通して、県内外から多数の見学者が訪れ、図書館利用者とともに戦時の演劇写真や銀幕ポスター等の貴重な資料に見入る姿が多く見られた。展示パネル隈庄飛行場沿革により本飛行場概要を知ることとなり、地域に陸軍隈庄飛行場を伝えることができた。また、会場には「平



□左：「三船敏郎、隈庄飛行場の軌跡 II」での高谷挨拶  
□右：展示パネル前での展示解説  
城南図書館エントランスホールにて

成28年熊本地震による“陸軍隈庄飛行場油倉庫・弾薬庫”の被災状況」の被災状況リーフレットを置き参観者に地震被害の状況と戦争資産・震災遺産としての保存の必要性を伝えることができた。



□左：展示の三船敏郎上等兵の戦時演劇写真、軍務写真  
□右：城南図書館展示室での三船敏郎さん関連スチール、映写機の展示の様子



□左：「三船敏郎、隈庄飛行場の軌跡 II」での展示全容  
□右：戦後に銀幕で活躍した三船敏郎さんの映画ポスター  
城南図書館エントランスホールにて

## 2 ユングマンプロジェクト5周年事業「平和のペーパークラフト ユングマン 資料②

### (1) 概要

本会結成以降、地元にある「大浜飛行場」については、飛行場の沿革をはじめ、特攻隊の中継基地としての機能も解明しながら、陸軍太刀洗飛行学校玉名教育隊の全容調査を進めてきた。

その成果は戦後飛行場跡に造られた有明中学校には平和教育として、見学会や証言を聞く会等を本会で催し、学校文化祭での発表等につなげている。特に5年前より始まった大浜飛行場で実際に飛行した「ユングマン（陸軍四式基本練習機）プロジェクト」は、5分の1スケールのラジコン機の実際飛行等を通し、より生徒の体験につなげた学習である。

今回は5周年事業として「平和のペーパークラフト ユングマン」48分の1スケールモデル機を作成し、実際の学習や平和活動に利用する。模型機台紙はA4版1枚（紙圧200kg使用）で、ユングマン（陸軍四式基本練習機）や大浜飛行場の概略を記した説明書、組み立て方を示した説明書を作成した。これを蓋付ビニール袋に封入し作成し、5周年事業資料として啓発リーフレット「大浜飛行場」と一緒に玉名市内各学校等に配布した。また、組み立て方はYouTubeにアップし、携帯QRコードから容易に視聴できるように工夫した。また、本会ホームページTOP画面にも表示した。

- (2) 日 時 平成28年9月8日、10月23日 有明中学校会場  
平成29年2月5日 城南図書館会場
- (3) 場 所 玉名市立有明中学校 視聴覚室・各展示教室他（玉名市大浜町1765-8）  
熊本市立城南図書館 学習室（熊本市南区城南町舞原451-9）

(4) 「平和のペーパークラフト ユングマン」の報道発表

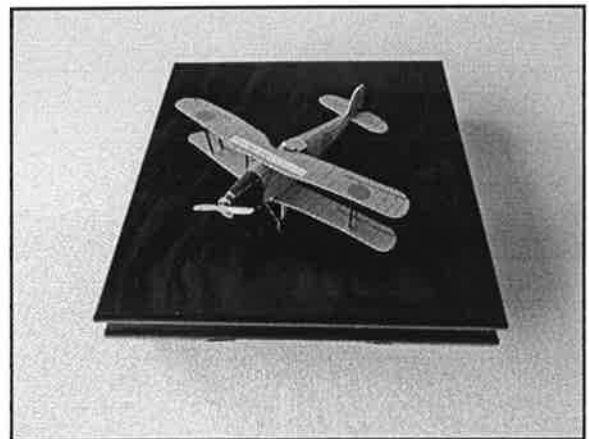
本事業を多くの方々に知っていただくため、平成28年11月19日〈報道発表「平和のペーパークラフトユングマン」を玉名市大浜旭町公民館で実施した。ユングマンプロジェクト全般の概要説明を行い、2社で記事紹介がなされた。



- 左：ペーパークラフトユングマンの報道発表の様子  
□右：完成したペーパークラフトユングマンと完成パネル類

(5) 有明中学校と連携しての5周年事業「ユングマン プロジェクト」

9月8日大浜飛行場のフィールド学習・見学会・体験者からの証言を聞く会を行った。また、ペーパークラフト教室では、各自で1機のマイユングマンを作成した。その学習内容は10月23日の文化祭で大浜飛行場の調べ学習発表の壁新聞掲示や大浜飛行場パネル、各自のマイユングマン展示も行った。



- 右：有明中学校文化祭での1年生発表会場の様子  
□左：完成したペーパークラフトユングマン

(6) 城南図書館と連携しての「親子でつくろう“練習機赤トンボ”ペーパークラフト教室」

平成29年2月5日城南図書館との共催で親子5組限定で、クラフト居室を開催する。熊本市南区内の小学生と親さんの計12名の参加で、本会会員3名が作成手順等を指導し、城南町観光案内ボランティア協会員が補助についた。主要部材はほぼ仕上げ、2時間内に完成できるような工程を組み取り組んだ。当日の様子はTVニュースで紹介された。





□右：城南図書館学習室での「親子でつくろう“練習機赤トンボ”ペーパークラフト教室」の様子  
□左：参加の子ども達による「練習機赤トンボ」作成の様子

### 3 事業の成果

#### (1) 映像文化展示会「三船敏郎、隈庄飛行場の軌跡 II」

平成27年度末公開した三船敏郎戦時写真の公開の延長上として、展示内容等も充実させての展示会となった。隈庄飛行場での戦争の実相や戦争遺跡の状況、文化財指定の要望、震災遺産としての保存等の啓発・周知が図れた。また、戦後銀幕で活躍した三船出演映画ポスターやチラシ、スチール写真等も展示したことから、仮設住宅で生活される地域の方々の「心の癒やし」の一時となった。

#### (2) ユングマンプロジェクト「平和のペーパークラフト ユングマン」

今回、本会が取り組んだユングマンプロジェクト5周年事業での「平和のペーパークラフト ユングマン」は、全国の戦跡保存団体作成のペーパークラフトでは筑波海軍航空隊資料館零戦機について、全国で2事例目である。主に子ども達を対象として、戦争証言や戦争の事を聞くだけでなく、自ら自分の体験として作り上げる過程を大切に、平和のメッセージを添える今回の取り組みは、報道等でも大きく取り上げられた。今後各所での体験学習・活動等に活かしていく予定である。

(3) これらの平和の継承事業により、熊本県内で戦争の実相に迫り、恒久平和の思いを強めることができた。また、平成28年熊本地震で被災した県内戦争遺跡のなかで最も被害が顕著であった隈庄飛行場油倉庫・弾薬庫の被災状況をパネル等で紹介し、本遺跡の戦争遺産・震災遺産としての指定・保存に向けての活動の端緒となった。また熊本県内戦争遺跡では、隈庄飛行場4枚、黒石原飛行場4枚の展示パネルを作成でき、今後の啓発活動等に活かしていく予定である。

2/5 10:00 ~ 展示説明会  
 10:30 ~ 親子でつくろう  
 ”練習機赤トンボ”ペーパークラフト教室



陸軍大洗飛行学校隈庄分教所 くまもと戦跡ネット所蔵・提供

# 三船敏郎、隈庄飛行場の軌跡 II

～熊本地震で被災した隈庄飛行場速報と復興に向けて～  
 ～「世界のミフネ」ハリウッド殿堂入りを記念して～

平成29年 2月5日(日)-2月24日(金) 入場  
無料

熊本市立城南図書館 9:30 ~ 20:00(日祝のみ 18:00 まで)※22日は休館  
 エントランスほか 熊本市南区城南町舞原 451-9  
 電話 0964-27-5945 HP <http://jonan-library.com/>



(上) 三船主演の映画手描き看板  
 映画看板絵師・故 田上賢二の作品  
 キネコム所蔵

(左) 隈庄での三船敏郎演劇写真  
 三船プロダクション・くまもと戦跡  
 ネット所蔵・提供

### 【展示内容】

- ・三船敏郎の隈庄飛行場演劇写真
- ・三船戦時中の軍務写真
- ・三船敏郎主演「用心棒」オフショット写真
- ・地震で被災した陸軍隈庄飛行場「火薬庫」「油倉庫」の実測図、3Dレーザーデジタル測量図、実測図、復元図
- ・キネコム所蔵の「三船敏郎」主演の各種映画ポスター
- ・「七人の侍」「羅生門」の初版パンフ各種映画ステイール写真等

主催 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク  
 共催 熊本市立城南図書館  
 後援 城南町案内ボランティア協会  
 キネコム(熊本に映画博物館を創ろう会)

# 「世界のミフネ」思いはせ

ゆかりの城南町で企画展

昭和の名優、故三船敏郎さんの米・ハリウッド殿堂入りを記念した企画展が5日、熊本市南区の城南図書館で始まった。出演映画の「赤ひげ」「椿三十郎」のポスターなど50点が並ぶ。24日まで。

南区域城南町に残る旧陸軍隈庄飛行場の遺跡保存活動などに取り組む「くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク」主催。三船さんは隈庄飛行場で終戦を迎えたとされており、当時撮影された写真も見つかっている。

熊本に映画博物館の設

## 赤ひげ、七人の侍… ポスターなど50点

立を目指す有志団体「キネコム」が協力。映画「七人の侍」の手描き看板をはじめ、ポスターやパンフレット、絵はがきなどの所蔵資料を展示している。飛行場跡に残る油倉庫と弾薬庫の熊本地震による被災状況もパネルで紹介した。

ネットワークの高谷和生代表(62)が「城南に『世界のミフネ』がいたことを多くの人に知ってほしい」と開会式典であいさつ。「赤とんぼ」と呼ばれた練習用飛行機のペーパークラフト教室も開かれた。  
(石本智)



三船敏郎さんら主演の「七人の侍」のポスターや絵はがきなどを眺める来場者

熊本市南区



# ミフネの終戦つなぐ記憶

「世界のミフネ」と呼ばれた俳優、故・三船敏郎さんの「原点」が熊本にある。72年前の終戦を三船さんは軍務先の熊本市南区城南町にある隈庄飛行場で迎えた。当時、陸軍の部隊祭で披露した演劇の衣装や、被災した同飛行場跡の写真など約70点を集めた展示会が跡地の熊本市立城南図書館で開かれている。



陸軍当時の演劇衣装姿の三船敏郎さんの写真を囲む高谷和生さん(左)と守田郁生さん＝熊本市南区城南町舞原

## 隈庄飛行場跡 図書館で資料展

企画したのは、くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク代表の高谷和生さん(62)。県内の戦争遺跡の文化財指定を目指す活動をする中、当時の弾薬庫や油倉庫などが残された同飛行場跡を12年前から調査しているという。

高谷さんが戦跡の聞き取り調査で当時軍務していた男性に話を聞いた際、1945年6月に住民向けに行われた部隊祭で、「白いエロンカン服を着た三船がタクトを振り、楽団を指揮する姿を覚えている」という話が出てきたという。その後、戦後70年の番組製作の企画に協力する中、三船さんの長男の史郎さん(66)が、鼻の下にひげを描き、紙で作った眼帯や飾りなどを付けて仮装した三船さんの写真を見つけたという話を聞き、昨年3月にその写

真を中心に展示会を開いた。その後、熊本地震が起きた。

地震で同飛行場の油倉庫の壁は崩れ、弾薬庫には亀裂が入った。「被災状況がひどく、(飛行場の保存に)危機感を感じた」と高谷さん。さらに最近、三船さんが米・ハリウッド殿堂入りしたこともあり、2回目の展示会の開催を決めた。

同図書館の津村秀夫館長(62)によると、地元住民でも三船さんが同飛行場にいたことを知る人は少ないという。今回の展示会は映像文化財の収集などをしていく同市東区三郎の守田郁生さん(63)の協力で、三船さんの映画ポスターなども展示。高谷さんは「三船さんを中心に地震と戦争の記憶をどう残すのかを考えてほしい」と語る。

展示は24日までで午前9時半～午後8時。日曜・祝日は午後6時まで。問い合わせは同図書館(0964・27・5945)。

(板倉大地)



平成29年4月25日

平成28年度くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク収支報告書

「平和の継承事業 Ⅲ」での熊本放送文化振興財団助成金に関わる  
収支について（報告）

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

1 収入	……………	418,933円
熊本放送文化振興財団助成金	……………	100,000円
熊本銀行ふるさと振興基金（文化振興部門）	……………	300,000円
会費等	……………	18,933円
2 支出	……………	418,655円
①展示会「三船敏郎、隈庄飛行場の軌跡Ⅱ」展への映画ポスター・チラシ等の借用 キネコム（熊本に映画博物館を創ろう会）から資料一式	……………	54,000円 領収書ウ
②ユングマンプロジェクト5周年行事チラシ	……………	6,978円 領収書イ
③ユングマンペーパークラフト クラフト紙・説明印刷、袋詰め、パネル作成、払込手数料	……………	171,504円 領収書オ
④平成28年熊本地震隈庄飛行場被災パネル作成 パネル作成、払込手数料	……………	62,899円 領収書エ
⑤熊本県内戦争遺跡パネル作成 隈庄飛行場4枚、黒石原飛行場4枚	……………	123,552円 領収書ア

3 収支

収入：418,933円－支出：418,933円＝0円



連絡先  
くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク  
代表・事務局長 高谷和生  
自宅／〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5  
Eメール [takayanagi912@yahoo.co.jp](mailto:takayanagi912@yahoo.co.jp)  
HP URL <http://www.kumamoto-senseki.net/>



Copyright©2016 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

©2010玉名市タマにゃん

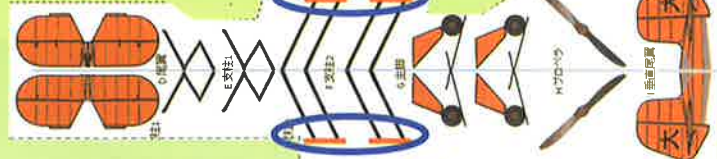
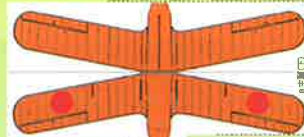
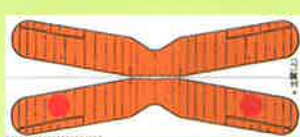
四式基本練習機(ユングマン)の組立て方

組立て動画はこちら <https://youtu.be/6w6czzCevTo>

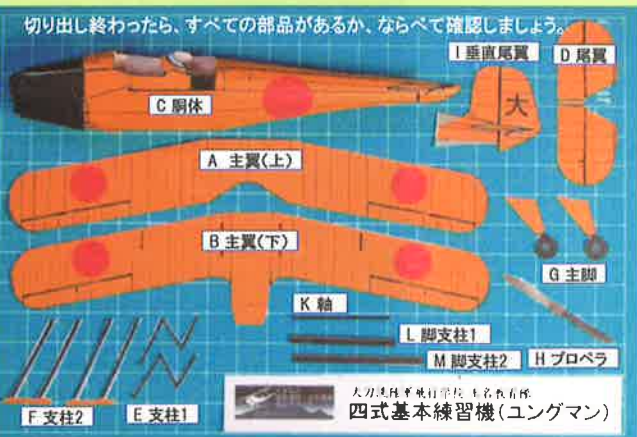


- ①点線に沿って部品を切り離す。
- ②ミラー接着部品は中心線に沿って筋を入れ折って貼り付ける。

青丸部はあとで開くので  
糊はつけない。



- ③胴体は丸めて、のりしろを接着する。底は赤線(2箇所)に沿って筋を入れてフラットにする。



- ④ミラー接着部品が乾いたら切り出して、組み立てる。

